

拠出金名： 国際文化財保護協力機関連携推進事業

国際機関名	文化財保存修復研究国際センター (略称) ICCROM					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	文化庁文化財部伝統文化課文化財国際協力室					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成15年度	8,060	66		1\$ = 122 円	(2003年) 100	0
平成14年度	8,060	66		1\$ = 122 円	(2002年) 100	0
平成13年度	7,069	66		1\$ = 107 円	(2001年) 100	0
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2003年のもの	
1位	日本		100			
2位						
3位						
4位						
5位						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
文化財保存修復研究国際センター(ICCROM)は昭和34年に政府間機関としてローマに設置されて以来、文化財の保存・修復に関する研究の促進、助言・勧告の付与、研究者・技術者の養成等の活動を通し、世界の保存修復の水準向上に貢献してきた。 我が国は分担金を拠出することで援助の一助としてきていたが、当該機関からの人材派遣の要請があったこと、また、今後において文化財保存、修復技術の国際交流に一層寄与が求められることから、当該機関に人材を派遣し、行政的協力を行うことは今後とも我が国の文化財保存にも貢献するものである。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
職員の総数が44人と、少数体制を図ることにより、予算の削減に努めているものと評価できる。						
邦人職員数 うち幹部(D1) 以上	1 人 うち 0 人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		44 人 2.3 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
project manager		下間 久美子				
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
未定						

(注) 我が国と各国とは会年度が異なるため、拠出率については暦年(2001年～2003年)。